



愛敬重之

後援会だより

2012年10月22日
第31期_後援会29号
発行責任者：愛敬重之後援会
会長 若杉 俊之

第3回定例会一般質問の報告

秋晴れの心地よい季節となり、皆さまにおかれましては、健やかにお過ごしのことと存じます。今回は、一般質問の内容と、主な補正予算の報告をさせていただきます。



(都市整備部答弁)

大山田川については、法面の雑草・雑木があり冬には火災も考えられるため、三重県に対し今後も治水面等からの安全・安心良好な河川の確保、実現可能な改善方法の提案型の要望を実施していく。

1. 洪水防止対策と河川的环境整備について

①桑名市を流れる河川的环境整備について

例えば大山田川ですが、川の法面は木や雑草で、道路や建物、車や歩行者を見づらくしている環境を作っており非常に治安・安全面に対し、マイナスです。

大山田川の場合、東名阪までは県の管理、そこから上流は桑名市の管理と言う事は理解しました。

三重県に要望をしているにも関わらず、まったく変化が見られない。要望後の状況や見通し等分かれば答弁願います。



2. 安全で快適な教育環境の整備

①小・中学校のグラウンド及び周辺的环境整備について

玄関周辺やグラウンド周辺の状況を見て、日頃から、草刈清掃を少しずつ継続する事によって、綺麗な学校が自分達の力で達成できるし、危険箇所も自分達で分かるのではないのでしょうか。

学校環境の整備について、教師と児童・生徒の関わり方について答弁願います。

(教育部長答弁)

議員指摘のように、玄関周辺やグラウンドなどの草刈について、教師と児童・生徒は日々の清掃活動のなかで短時間でも取り組むことが肝要かと考える。このことは、単に環境整備にとどまらず、子ども達にとっては、自分達で学校環境を良くしているという気持ちの芽生えや、その高揚も期待できる。また、教師と児童・生徒との会話や、関わるの機会が生まれるという視点からも大いに参考にしたいと考える。除草についても安全面や情操教育の面からも必要なことと認識し、早速校長会等を通して徹底していきたいと考える。

3. 鉄道輸送の充実

①養老鉄道の播磨駅周辺的环境整備について(駐輪スペースの確保と整備)

下深谷・下野代・多度駅とすべて駐輪できるスペースがありますが、播磨駅のみありません。

鉄道の年間利用者数も減少傾向にあることから、少しでも駐輪する環境を整え利用者数を増やしたいと考えます。

播磨駅付近にも駐輪所としてのスペースはあるので、考えてみてはいかがでしょうか。

(経済環境部長答弁)

養老鉄道・播磨駅の場合、現地確認や利用状況・土地所有関係等を調査し、養老鉄道と一緒に考えていく。



下深谷駅駐輪所



下野代駐輪スペース



駐輪スペースが無い播磨駅



播磨駅の駐輪スペース候補

4. 魅力ある街づくりについて

①東洋経済新報社の都市データパック、全国の市のランキングが40位から26位に上がった結果の検証について

議員になり興味をもち都市データパックを見ました。桑名市は、2010 年 40 位から 26 位と上がりましたが安心度・利便度・快適度・富裕度・住居度とすべてランキングを落としての順位アップでした。

桑名市としてどのように結果の検証をしているのか。

(市長公室長答弁)

議員指摘のように、他市の変動が大きく 2010 年度と5項目についてあまり変動が無かった桑名市の順位が結果的に上がったとも言える。

しかし、都市データパックで全国1位が必ずしも最終目標では無く、指標の一つである。「住んでいただいている市民の皆さんの満足度を高めていくことが最大の目標。」引き続き、桑名市後期基本計画に沿って事業計画の方を推進していく。以上

今回の主要な補正予算の概要をご報告いたします

桑名駅西開発と平行して駅西バリアフリー工事を実施すると鉄道会社側の説明がありましたが、障がい者・高齢者団体・市議会からの強い要望からようやくバリアフリー単独の補正予算があがっておりましたので報告します。

平成 24 年度桑名市一般会計補正予算について

歳入歳出予算の補正

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 169,294 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 45,199,071 千円とする。

補正予算が掛かった主な事業と補正金額 (単位:千円)

1. 消防費 21,252 千円

- ① 防災設備維持補修費 5,000 千円(一般財源) (15 箇所の避難経路)
津波発生時一時避難場所(東名阪自動車道法面)の門扉の設置及び既設避難所案内板の海拔高表記案内板への取替等経費

2. 総務費 1,250 千円

- ① 防犯灯設置補助金 1,250 千円(一般財源)
自治会等の防犯灯設置に対する補助金の増(50 灯分の予算)

3. 衛生費 50,964 千円

- ① 予防接種事業費 43,000 千円(一般財源)
定期予防接種法の一部改正に伴い、現行の生ポリオワクチンから不活化単独ワクチンへ移行による増
接種回数も2回⇒4回

4. 土木費 70,600 千円

- ① 住宅リフォーム促進事業費 5,000 千円(一般財源)
住宅リフォーム工事に対する補助の追加募集のための増 (非常に人気があり、50 軒分増)
② 交通安全施策設置費 6,600 千円(その他・一般財源)
通学路の安全確保のため、ガードレール、ガードパイプ等の新設・修繕の増 (100 件以上もあり、H25 年も継続)

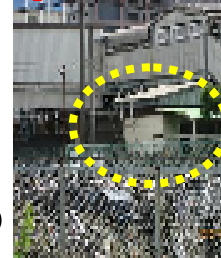
◎③ まちづくり関連業務費 59,000 千円(桑名駅西バリアフリー関係)

近鉄桑名駅舎のバリアフリー化(エレベーター等整備)のための調査・実施設計経費の補助 (H26 年完成予定)

- ② 工場周辺の通学路です



◎③現在の桑名駅西トイレと出入り口



5. 民生費 4,415 千円

- ① 障がい者虐待防止対策事業費 1,011 千円(国庫支出金・一般財源)
障がい者虐待防止対策に係る家庭訪問等個別支援、専門性強化、普及啓発事業経費

6. 教育費 5,486 千円

- ① 小学校 施設管理費 1,290 千円(県支出金・一般財源)
防災資機材の投光機・発電機等配備の小学校への配慮 (主に多度・長島)
② 中学校 施設管理費 1,040 千円(県支出金・一般財源)
防災資機材の投光機・発電機等配備の中学校への配慮 (主に多度・長島)

皆さまのお陰をもちまして、11 月で議員活動も3年目に入ります。今後も地道に！謙虚に！活動してまいりますので引き続き、温かいご支援・ご協力をお願いしまして、活動報告とさせていただきます。